



日本共産党 県会議員

きだ 結 YUI

NO.1 2011年8月号

発行：きだ結県会報告編集委員会

県会だより

〈きだ結県会議員事務所〉〒658-0081 神戸市東灘区田中町3丁目11-1 TEL.078-412-4435 FAX.078-412-4436
〈日本共産党県会議員団控室〉 TEL.078-362-3729 FAX.078-351-3139

きだ結—本会議で初質問



県民の立場でがんばる
日本共産党の議員として、
公約実現に全力で取り組
んでまいります。今後とも、
どうぞよろしくお願いい
たします。

今年4月、東灘区の皆様の大きな
ご支援をいただき、県議会へと送り
出させていただきました。
6月22日には、さっそく本会議
で初質問に立たせていただき、7
項目にわたり井戸知事の姿勢を問い、
県民の切実な願いの実現を迫りま
した。

知事に迫りました

子育て・福祉・防災第一に

6/22の県議会本会議で行った一般質問の要旨は
次の通りです。

中学校給食 全市町実施へ財政支援を

今や全国の公立中学校の81.6%で実施されている中
学校給食。しかし、兵庫県の実施率は54%で、神戸市な
ど未実施の自治体を残しています。学校給食は食育の“要”
と位置づけられており、全市・町での中学校給食実施は
待ったなしです。大阪府のように財政支援をして、中学
校給食実施に県が責任を持つべきだと求めました。

県当局は、“神戸市でも検討する予定と聞いている”“国



からの交付金を使っ
て市・町が実施する
のを県としても支援
したい”と、少し前向
きな答弁をしました。

加古川市教育委員会に
中学校給食の検討状況
を聞く=6月7日

国民健康保険料 引き下げに独自支援を

「所得に対して高い」と県当局も認める国民健康保険料。
払えない滞納世帯は、加入者の2割にも。払える額に引
き下げるため、独自の財政支援とともに、滞納世帯に対
して保険証の取り上げ、財産の差し押さえなど非常な制
裁措置をやめるべきだと訴えました。



福井県的美浜原発を視察=6月8日

子ども医療費 中学卒業まで無料化を

県民の皆さんと私たちとの運動で、子ども医療費助成
の対象は、入院は中学3年まで、通院は今年10月から小
学6年まで拡充しますが、全国的にみても重い一部負担
金は変わりません。所得制限の強化を中止す
ること、群馬県のように中学卒業まで通院・
入院とも、所得制限な
しで無料へ思い切って
拡充を、と迫りました。



「子どもの医療費無料化」の署名
など1万2500筆の署名を提出し
申し入れ=6月13日

質問では他に、原発からの撤退、被災者支援、防災計
画の見直し、災害時に先頭に立つ県の職員の削減は中止を、
借上げ復興住宅からの被災者追い出しはやめ、公営住宅
として継続を、と求めました。

・議会質問は録画で見れます [兵庫県議会](#) [議会中継](#) [検索](#)

きだ結(ゆい)の プロフィール

1970年生まれ。神戸女子薬科大学(現神戸薬科大学)卒。薬剤師。

1994年~2011年まで東神戸病院などに勤務。95年の阪神・淡路大震災で被災、医療分野で被災者救援に従事。

2011年4月、県会議員に初当選、健康福祉常任委員

地域では保育所父母の会会長/渦森台在住。家族は夫、小3と5歳の女の子

きだ結ぶるぐ日々是好日

きだ結 [検索](#)